

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：拝木 のぼり)

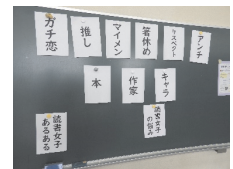


(コメント)

読書に関するテーマのカードを用意しました。ビジネス本から恋愛小説まで幅広いジャンルの本が紹介されました。

テーマで「アンチキャラ」のお題がなかなか出てこないのに何度も出て困りました。

女子が集まると血液型の話になり盛り上がりました。



開催したイベント

10/4 (日) 13:00-15:00

「どうぞお越しください、女の子だけの「読ばな会」(語り合い会)～女の子だって〇〇読むもん！」

来館者(概数)

イベント参加： 9 人

紹介された本

「風とともにゆとりぬ」 朝井 リョウ 文芸春秋

「ペンギン・ハイウェイ」 森見 登美彦 角川書店

「さよならの言い方なんて知らない」 河野 裕 新潮社

「リーダーになる人に知っておいてほしいこと」 松下 幸之助(述) PHP 研究所

「交渉力」 橋下 徹 PHP 研究所

「この世でいちばん大事なカネの話」 西原 理恵子 理論社

「狂瀾怒濤」 エドワード・ゴーリー 河出書房新社

「100 日後に死ぬワニ」 きくち ゆうき 小学館

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：中村道彦)



(コメント)

前半の1時間はステージ形式でビブリオバトルを開催し、後半の1時間は座談会形式で感想会や雑談会を開催しました。

ビブリオバトルでは、初参戦の方が2人もいて、新しい挑戦を後押しできました。

座談会では、ビブリオバトルそのものの裏話であったり、紹介された本にまつわる深い話を共有することができました。

参加者の皆さんには満足していただけたことと思います。



開催したイベント

10/11 (土) 13:00-15:00

「知的書評合戦ビブリオバトル岸和田秋の陣」

来館者(概数)

イベント参加： 9 人

紹介された本

「ひき波斯7号「ひきこもりと偏見」」

「有栖川有栖の密室大図鑑」 有栖川有栖 現代書林

「植物知識」 牧野富太郎 講談社

「うつ病九段」 矢崎学 文藝春秋

「手紙」 東野圭吾 文藝春秋

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階自習室

(オーナー／担当者：領家 誠)



(コメント)

1年～30年のファン歴の皆さんから、熱い思いと期待をいただきました。

来年は、きっと！！

ガンバレ カープ！！



開催したイベント

10/17 (土) 13:00～15:00

岸和田の図書館でカープを語る会

来館者(概数)

イベント参加： 12 人

紹介された本

「カープファンは日本一」

井川 樹

南々社

「広島力」

達川 光男

講談社

「決めて断つ」

黒田 博樹

ベストセラーズ

「カープ検定」

ザメディアジョン

「広島東洋カープ 70 年史」

ベースボール・マガジン社

「Number 2016年10月6日911号」

広島優勝特別編集 カープの魂。

文芸春秋

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】図書館本館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：七野 司)



(コメント)

参加者のみなさんが、それぞれに思いが詰まった曲と本＋自分の現在の心境を併せて語る、Libraryで笑いあり涙あり？の幸せな2時間でした。

音楽と♪と本と笑顔がいっぱいの図書館で、またみなさんとお会いしたいです。



開催したイベント

10/17 (土) 15:00-17:00

「LibraryでLiveあり? Vol. 5」

来館者(概数)

イベント参加: 12人



紹介された本

「星降り山荘の殺人」倉知淳 講談社

「壺中の天国」倉知淳 角川書店

「学ばない探偵たちの学園」東川篤哉 光文社

「おんぶにだっこ」さくらももこ 小学館

「ひとりずもう」さくらももこ 小学館

「青くて痛くて脆い」住野よる KADOKAWA

「鈴木ごっこ」木下半太 幻冬舎

「阪急電車」有川浩 幻冬舎

「レインツリーの国」有川浩 幻冬舎

「ストーリーテラー」有川浩 幻冬舎

「江川蘭子」江戸川乱歩他 春陽堂書店

「半沢直樹アルルカンと道化師」池井戸潤 講談社

「ペトロフ事件」鮎川哲也 講談社

「となりの山田くん①」いしいひさいち 東京創元社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】八木市民センター（講座室 2）

（オーナー／担当者：杉原富人）



（コメント）：「原初科学者」としての空海と久米田寺との接点に関して話題提供し、参加者の皆さんと議論することを目的として、次の 3 点から話題提供した。

- 1). いかにして、空海は遣唐使の私費留学生としての諸費用を得たのか？
- 2). 何故、久米田寺に「星曼荼羅図」と「仁王経曼荼羅図」が所蔵されたのか？
- 3). 何故、「久米田寺合戦」（1562 年）前に寺宝を槇尾山寺に疎開できたのか？

●参加者から多くの質問と意見が出され、応答した。この中で、空海と久米田寺の接点に関して、より深めてほしい旨の要望が出された。

開催したイベント

10/18（日）10 時－12 時

歴史カフェ「空海と久米田寺」

来館者（概数）

イベント参加：25 人

紹介された本：－○は岸和田市立図書館所蔵－

- 1). 『弘法大師空海と出会う』（川崎一洋，岩波新書，2016/10/20 発行）
- 2). 『真言密教と古代金属文化』（佐藤任，若尾五男他，東方出版，1991/11/25 発行）
- ・ 3). 『空海の実話―真言密教のヴェールを剥ぐ―』（佐藤任，出帆新社，1998/6/7 発行）
- 4). 『空海の風景 上下（改版）』（司馬遼太郎，中公文庫，1994/3/10 発行）
- 5). 『久米田寺の歴史と美術』（岸和田市立郷土資料館，1999/10/2 発行）
- 6). 矢嶋澄策「日本水銀鋳床の史的考察」：『金属の文化誌』所収（日本民俗文化資料集成 10，三一書房，1991/11/15 発行）
- ・ 7). 『空海とインド中期密教』（高橋尚夫，野口圭也，大塚信夫編著，春秋社，2016/9/28 発行）

ライブラリー名 まちライブラリー@猿とモルターレ

【場所】古民家カフェ 猿とモルターレ

(オーナー／担当者：富田健介)



(コメント)：まちライブラリーを始めるために本棚作りをするから手伝ってほしいという勝手なお願いにも関わらず、多くの方が参加してくださり、尚且つ「すごく楽しい時間を過ごさせてもらいました」や「素敵な活動に参加できてよかった」など嬉しいお言葉を頂くことができました。本当にありがとうございました。

開催したイベント

日時 2020 年 10 月 18 日 (日曜日) 10 時～12 時

「本だな作りから始める一歩、まちの図書館始めます」

<当日スケジュール>

第 1 部 10 時～11 時 「Let's DIY 本棚作り」

第 2 部 11 時～12 時 「ゆったり cafe ミーティング～近くの穴場教えます～」

来館者

イベント参加：20 人

寄贈された本：10 冊

